

関西聚 活動報告書



活動名:レッツ久宝探検隊

活動日:2020.6.28(日)10:00~12:00

リーダー名:岩崎 和子

報告者:伊東 俊廣

参加者:(スタッフ6人 参加者16人 美交工業1人 合計23人)

スタッフ:東川 惇(講師)、大川 英登、小久保 広宣、山本 勲、岩崎 和子、伊東 俊廣

参加者 大人9人子ども7人 合計16人

活動内容 :樹名板を作ろう

1. 準備物 材料:樹名板素材(昨年度分の残り)、ペイントマーカー(各種カラー)

工具:ドリル、針金、ペンチ、蚊取り線香多数

2. コロナ対策 簡易テント 2、机、仕切りシート及びポール

アルコール消毒液、物品用消毒液及びビニール手袋、ティッシュ、
久宝寺緑地管理事務所のチェックリストに沿って対策を行った。

3. 樹名板製作 7科14種の樹名板を製作

ブナ科:ツブラジイ、アラカシ、シラカシ、コナラ

ツツジ科:ナツハゼ、ネジキ マメ科:ネムノキ ニレ科:ケヤキ、アキニレ

トチノキ科:トチノキ ニシキギ科:マユミ クスノキ科:クスノキ

4. 希望者でカブトムシの飼育箱を確認

成虫1匹を発見、昆虫ゼリーを置いておいた

7月の活動で飼育箱の成虫を確認し、放虫を行う予定

5. 樹名板の取り付け

参加者全員で自然学習ゾーンを中心に、製作した樹名板を取り付けた

今回は樹名板に2か所穴をあけ、針金を通して樹木に固定する簡単な方法にした

活動報告・感想など

新型コロナ騒動が少し落ち着き、緊急事態宣言も解除されたため、5か月ぶりの活動再開となった。とはいえ、3密対策を行いマスク着用でなかなか大変だ。

天候が心配されたが、開始のころには雨も上がり、蒸し暑い1日だった。

先日大阪事務局に連絡のあった伊丹の方が活動見学を兼ねて参加、スタッフをフォローしてくれた。メーリングリストで情報共有することになった。

久しぶりの活動で参加者の数も丁度良いくらいだったが、次回のセミ羽化観察会は多くの参加者が予想され、しっかりと事前準備が必要となる。

活動写真



準備作業終了



樹名板作成中 1



樹名板の作成中 2



樹名板作成中 3



カブトムシの飼育箱で成虫確認



カブトムシの成虫発見（飼育箱）



樹名板取り付け 1



樹名板の取り付け 2



樹名板取り付け 3



樹名板取り付け 4



昆虫保護ゾーン除草前

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆